

幕張メッセで平成 26 年度に開催された
催物による経済波及効果は
県内：981 億円 全国：3,500 億円

株式会社幕張メッセでは、平成 26 年度に幕張メッセで開催された催物による県内及び全国に及ぼす影響を測定するため、株式会社ちばぎん総合研究所に委託し、「経済波及効果」調査を実施しました。

かつては、リーマンショック及び東日本大震災の影響等により、一時的な利用状況の落ち込みを見せた時期もありましたが、平成 26 年度の利用状況は、国際展示場は、利用ホール数 1,882.5 ホール（開業以来 2 位）、幕張イベントホールは、稼働率 62.2%（開業以来 1 位）の好成績となりました。

調査結果

1. 千葉県内 経済波及効果 981 億円

① 発生需要額 957 億円

（主催者 156 億円・出展者 322 億円・来場者 479 億円）

② 直接効果 663 億円

③ 雇用誘発者数 8,445 人

2. 国内 経済波及効果 3,500 億円

① 発生需要額 1,536 億円

（主催者 262 億円・出展者 443 億円・来場者 830 億円）

② 直接効果 1,462 億円

③ 雇用誘発者数 30,315 人